

## かながわ性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター「かならいん」について

性犯罪・性暴力の被害にあわれた方が必要なときに適切な支援をワンストップで受けられるよう、平成29年8月1日にかながわ性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター「かならいん」を開設し、運営している。

### 1 開設の経緯

県犯罪被害者等支援条例に基づき、「かながわ犯罪被害者サポートステーション」で、県警察や民間支援団体と連携して、さまざまな犯罪の被害にあわれた方を支援するとともに、平成26年4月から、性犯罪・性暴力の被害にあわれた方に対して、24時間365日対応の「かながわ性犯罪・性暴力ホットライン」で、電話相談に対応してきた。

しかし、性犯罪・性暴力の被害者は、警察に届け出ない方も多いと言われていたことから、被害の届出を躊躇している、または希望しない被害者についても、適切な支援につなげるため、それまでホットラインで行っていた電話相談に加えて、面接相談、医療機関の受診、カウンセリング等を行う「かならいん」を設置した。

### 2 「かならいん」の概要

- ・平成29年8月1日に、横浜市内民間ビル内（場所は非公表）において、県直営で運営
- ・主な支援内容

支援項目	支援内容
ア 電話相談	24時間365日専門の相談員が対応
イ 面接相談	専用の面接室等で、専門の職員や相談員が対応
ウ 医療機関の受診	緊急避妊薬の処方や性感染症などの検査費用等を負担
エ カウンセリング	臨床心理士等によるカウンセリングを実施
オ 法律相談	弁護士による法律相談を実施
カ 付添い支援	専門の職員や相談員が医療機関の受診や、警察への相談に付き添う。

### 3 「かならいん」の周知（主なもの）

- (1) 「かならいん」の相談電話番号や支援内容を記載したカード、リーフレット、ポスターを作成し、市町村、産婦人科医療機関、コンビニエンスストア、大学、大型商業施設等に配布
- (2) クリアファイルバッグ等を作成し、各種イベントで配布
- (3) 「県のたより」平成29年8月号、11月号に掲載
- (4) 私鉄4社、横浜市営地下鉄の電車内のドアや窓にステッカー広告を実施
- (5) インターネットリスティング広告の実施（平成29年11月～平成30年2月）

#### 4 「かならいん」の運営状況（平成29年8月1日～平成30年6月30日）

##### (1) 電話相談

- 電話相談件数 1,177件（うち新規 551件）
- 相談者の内訳

相談者の性別	女性	男性	不明	合計
相談件数	937件	180件	60件	1,177件
割合	79.6%	15.3%	5.1%	100%

- 相談内容別の内訳

相談内容		件数	割合
性的被害	レイプ	408件	34.7%
	強制わいせつ	153件	13.0%
	その他の性的被害	215件	18.3%
	小計	776件	65.9%
ストーカー		10件	0.8%
DV	性的暴力	47件	4.0%
	その他のDV	26件	2.2%
	小計	73件	6.2%
その他		318件	27.0%
合計		1,177件	100%

##### (2) 電話相談への対応

相談対応	件数	割合
他機関教示 (うち、警察、サポートステーション、法テラス)	291件 (152件)	24.7% (12.9%)
他機関連絡・調整	6件	0.5%
傾聴・助言	719件	61.1%
その他	110件	9.3%
直接支援検討	51件	4.3%
合計	1,177件	100%

##### (3) 医療機関受診等の直接支援の件数等

支援内容		件数	
支援内容別 内訳延べ数	医療的支援	72時間以内	1件
		4週間以内	7件
	カウンセリング	9件	
	法律相談	6件	
	面接相談	21件	
	付添い支援	24件	
	合計	68件	

注：%は端数処理の関係で合計が100%にならない場合がある。